

歩きがいのある静かな低山歩き
戸倉三山

実施日 2013年4月20日(土)
天候 曇り/雨
リーダー 鈴木 政三
参加者 涌井良明、鈴木政三、鈴木恵美子、石附智江、渋谷京子、石原勝正、斉藤伸二郎、長濱隆行、長濱あゆみ、徳山敬子、小名秀鋭 計11名
費用 電車450円、バス960円立川起算
タイム 武蔵五日市駅(7:34~7:40バス)元郷(8:00~8:07)臼杵山(9:53~10:03)市道山(11:26~11:55)旧入山峠(13:50~13:55)刈寄山(14:20~14:35)今倉山(15:32~15:45)稲荷神社(16:13~16:16)今倉山登山口(16:35~16:55バス)八王子(17:45)

暫く天気が良く暖かい日が続いたが今朝は冬の寒さで曇り空、冬のズボンとシャツを出して着ていく。バスは満員、立ちで元郷下車。バス停すぐ脇が臼杵山への登山道、民家の犬に吠えられながら身支度。



いきなりの急登だ、ヤマブキの花を眺めながら尾根筋にでる。2か所のテレビ中継アンテナを越えると臼杵神社、狐一对の狛犬と得体の知れない動物2体の像がある。臼杵山はこの先、グミ尾根(荷田子峠)分岐を分けると三角点、標識があるのみ。

ここから約200m下りまた登り返して市道山に。整備され歩きやすいが小さなアップダウンが続



かなりきつい尾根道だった。新緑がきれいで武蔵五日市の町並みも望めた。寒い、ヤッケを着、暖かいスープで体を温める。



これから先まだ長い、醍醐丸の分岐を分け峰見通り下る。ザレた急坂があったり巻道が沢山あったりの長い道のり、途中トレラン、マウンテンバイクの人も。道標(巻道)がやたらに多く紛らわしい、特にトッキリ(鳥切)場経由刈寄山の道標が2カ所あり、直登したのかトッキリ場の標識は見なかった。500kVの送電線の下を通り尾根分岐を北に向かう地点(トッキリ場?)から



林道へ下るエスケープコースが有るはずなのだが?。旧入山峠を経て林道(新入山峠)に下りる。ゲートを通り刈寄山への登りに入るころから雨が降り出す。三山最後の刈寄山への道は山火事があったらしく焦げ跡が残っている。頂上には東屋があり晴れていれば南北方向の展望が開ける。来た道を戻り分岐から今熊山に向かう。



疲れたので幾つ巻道に行く。時折り山ツツジの花が目を楽しませてくれる。採石場を右手に見、石段を登り詰めると今熊神社、北方向が開けるが雨、稲荷神社へは急な石階段の下り、疲れた膝には堪える。神社のツツジ群の花を期待したが見られなかった。今回のコースはロングだが道はしっかりしているので冬枯れの季節に展望を期待した山行も良いだろう。

(記・鈴木 政三)
(写真提供・涌井良明/石原勝正)

